資料②　「サポート体制　関係機関との連携」

【行政】

〈宮城県〉
○事業の説明
○事業の進め方と助言
○日程調整，連絡
★教員加配

〈○○教育事務所〉
○事業内容の確認
○指導助言

〈○○市教育委員会〉
○事業内容の確認
○指導助言
○施設・設備の改善
○就学相談
○支援員調整
○保育所等訪問支援事業の周知
★地域への発信のコーディネート
★地域の他機関とのコーディネート

【専門家】

〈○○大学
△△先生〉
○重複障害児への指導法・配慮について助言
○他児童との交流のさせ方についての助言
☆拓桃支援学校の授業見学に同行

〈○○保健福祉事務所
○○先生〉
○肢体不自由，重複障害児への指導法・配慮についての助言
○他児童との交流のさせ方についての助言

★ワーキングチーム
○本児の実態に関するアセスメント　○教育支援計画・指導計画の検討　○指導法の助言

【支援学校】

〈○○支援学校〉
○本児への指導法　○環境整備の仕方
○保護者との合意形成の援助
△△相談など
○就学相談　○支援学校体験学習
○教員研修（肢体不自由児の指導法，てんかんについて）
○他機関・専門家の紹介，連絡

〈○○支援学校〉
○本児の見え方の実態の確認，指導法や環境整備への助言

〈病院最寄りの支援学校〉
○就学中の授業見学，本児の授業の実態について引継
○支援計画・指導計画の引継

【学校】

○施設整備
○教室環境整備
○加配教員・支援員の要請
○教材備品購入
○就学相談
○保護者との合意形成
○支援計画・指導計画の作成
○本児の指導
○教材研究・準備
○保護者との連絡・相談
○他の児童への指導
○教員間の共通理解
○交流のさせ方検討
○チームで関わる校内体制づくり
○他の機関との連携
○他の事例の情報収集
★インクルーシブ教育についての校内での研修

【福祉】

〈療育機関〉
○保育所等訪問支援事業（月１回）
教材，環境，交流のさせ方等の助言

〈放課後等デイサービス①〉
週２回・長期休業中の利用

〈放課後等デイサービス②〉
※看護師常駐
土曜日・長期休業中の利用

対象児童

【家庭・保護者】

○本児の実態を学校に伝える
○願い・要望を学校に伝える
○学校での見守り，支援
○教材・指導法，他の事例などの紹介
○他児童との交流のさせ方の相談
○専門家や関係機関とのつなぎ，紹介

○対象児童の生活全般のお世話
○立位・座位保持，歩行の練習など
○親の会の活動

【医療】

〈かかりつけの病院〉
○リハビリテーションの先生より自立活動の進め方や使用する教材などについて助言（拓桃医療療育センター）
○言葉・摂食訓練
○作業療法
○てんかんの診療（神経科）
○シャントの調整，診療（脳外科）
○弱視の診療（眼科）
○歯の診療（歯科）
○装具の調整など（整形外科）

※Ｈ３０年度１０～３月　入院・転学

〈リハビリ病院〉
○リハビリテーション通院　月２回ほど
歩行・座位保持などの訓練

〈地域のかかりつけ病院〉※てんかん発作時の搬送先
○療法士の先生より体の動かし方助言
○訪問リハビリテーション　週１回ほど
歩行・手先の訓練

━━学校との連携・助言　═══対象児童・保護者への支援　★：今後の課題